

「のびっこ会議」～各部屋代表者会議の開催～

高宮小学校放課後児童クラブ

彦根市の放課後児童クラブでは、「非認知能力(※)」の育成に努めています。

高宮小学校では、毎月の目標やお楽しみ会の計画などを決めるときには、まず部屋ごとに話し合いを行い、その結果を代表児童が持ち寄り、全員が納得できる内容となるように意見をまとめています。司会進行も子どもたちで担当します。学校の学級会のような活動です。

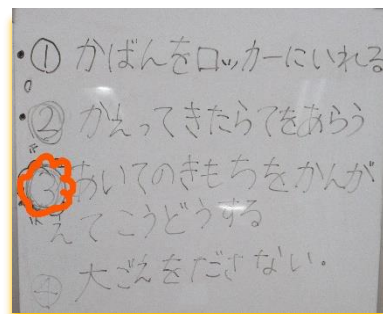
11月22日(水)には、12月15日(金)に開催予定のお楽しみ会で行う遊びの内容について話し合いを行いました。

部屋ごとに出された意見をもとに「どの学年も楽しめる遊びにしよう」「雨でもできるように部屋の中でできる遊びにしよう」等、全員が楽しめる遊びになるように、夢中になって話し合いました。



11月22日「2学期のお楽しみ会の遊びを決めよう」

12月8日(金)には、1月から3月までのクラブみんなのめあてを話し合いました。事前に話し合っただけ決めた各部屋のめあての中から、今の自分たちが一番大切にしなければいけないことを考えました。その結果、「あいてのきもちをかんがえてこうどうする。」に決まりました。



12月8日「1月～3月のめあてを決めよう」

(※)主に意欲・意志・情動・社会性に関わる3つの要素(①自分の目標を目指して粘り強く取り組む、②そのためにやり方を調整し工夫する、③友達と同じ目標に向けて協力し合う。)からなる力。